

た の

ね

楽

し

い

音

!

5月末に緊急事態宣言が解除され、今月からは分散登校も可能となりました。そして、たくさんの不安や迷いはありますが、来週から通常登校となります。

学校内は、養護教諭の森實先生をはじめ、たくさんの先生のお知恵とお力添えで、毎日、安全かつ安心して過ごせる環境になっています。授業が始まると、たくさんの子供達が入り出る音楽室、私も最善の努力をし、安全・安心できる環境を整えていこうと考えています。今日は、音楽室で気を付けて取り組むことについて、お知らせします。

立川市立大山小学校  
音楽科通信 第14号  
令和2年6月9日  
音楽科 大野 智子



#### 年間指導計画について

- 4～6月中旬における授業内容について
  - ・ 6月以降の実施予定の学習内容との関連を見直し、内容の統一を実施
  - 各題材で、身に付けるべき知識・技能、思いや考えを発表・表現する場面の設定等を見直し、統一できる内容については統一
- 昨年度末（3月）の未履修内容について
  - ・ 現4年生「エーデルワイス」のリコーダー二重奏（取組途中）のみ
  - 10月の学習予定「せんりつの重なりを感じ取ろう」で実施を計画
  - ・ 他の学年は、未履修内容はありません。

そのため、1つの題材で取り組む曲数が増加します。  
対応として、休校期間中に提示した課題で補完的役割を担っていたため、一人一人の教科書を確認後、コメントや加除訂正をして返却をしています。

#### 音楽室での対応について

- 音楽室の座席配置は、指導者が用意し、固定（適切な距離を保持）
  - 従来は、児童が椅子を持ち、自身の座席に移動
- 換気のため、常に窓とドアを開放（寒暖差はエアコンで調整予定）
- 除菌（ドアのふ、椅子）は、授業前後に、指導者が実施
- 来・退室時、児童一人一人の間隔を適切に保持できるような声掛けの実施
- 授業開始時、健康観察を簡易的に実施（授業中も実施予定）
- 授業中の注意事項については、下記 「3 指導内容について」を参照

## 指導内容・方法について

→ 文部科学省、立川市教育委員会からの指針等を受け、以下の通り実施予定  
尚、地域区分としては【レベル2】と判断しています。

### ○ 歌唱（歌う活動）は、

- ・ 原則、マスク着用で実施
- ・ 座席や向き方を工夫し、ハミング歌唱の実施
  - 発達段階に応じて「響きのある発声」に必要な歌唱法のため
- ・ 歌詞唱は、1回の授業で、最大12分まで
  - 学級の人数及び社会情勢を鑑みて、通常の歌唱指導に移行予定

トヤマ楽器製造株式会社（リコーダー製作会社の1つ）が、飛沫感染可視検証をした結果、「た行」で多くの飛沫を確認、「さ・か行」でも飛沫を確認したため  
【参考資料：[http://www.aulos.jp/topics/topics\\_20200527.html](http://www.aulos.jp/topics/topics_20200527.html)】

### ○ 器楽演奏は、

- ・ 音楽室の楽器は一切の使用を取り止め、貸し出しも同様（共用物の接触防止）
- ・ リコーダー演奏（個人持ちのリコーダー使用）は通常通り実施

トヤマ楽器製造株式会社（リコーダー製作会社の1つ）が、飛沫感染可視検証をした結果、口とリコーダーに隙間が生じると飛沫を確認。しかし、基本的奏法を身に付けての演奏方法では、ほぼ飛沫確認不可。座席配置の配慮で、飛沫感染の予防が期待されるとのこと。基本的奏法（リコーダーの啜え方等）に不安のある児童については、運指の確認のみの対応

【参考資料：[http://www.aulos.jp/topics/topics\\_20200527.html](http://www.aulos.jp/topics/topics_20200527.html)】

### ○ 鑑賞、音楽づくりは、通常通り実施

- ・ ワークシート等を回収する際には、指導者が見回り、回収（児童が、必要以上に動くことがないように配慮）



以上の配慮事項を踏まえ、適切な環境を整えていきます。何かご心配なことがありましたら、学校までお問い合わせください。

最後になりましたが、長期に渡る休校期間中、音楽科の課題へのご協力、ありがとうございました。教科書を提出した子供達には、一人一人にコメントを配付しました。授業開始後、子供達が生き生きと表現できるように、最善を努めていきます。